

同窓会からのお知らせ

終身会費を改定します。 30,000円→48,000円

終身会費納付・現状未納者の方々の推定総額「約10億円」

¥1,000,000,000

終身会費未納者の皆様へ 終身会費のご納入にご協力ください。

関西学院同窓会は皆様とともにスクールモットーである「Mastery for Service」の理念を社会で実践し、かつ会員相互の研鑽と親睦をはかり、もって母校の発展に寄与することを目的として日々活動しています。

2019年度には国内支部90拠点・海外支部28拠点を数える支部が存在し、各地で同窓生が親睦を交えながら関西学院や関西学院同窓会のために活動してくださっています。近年では毎年5500人を超える卒業生を送り出して

おり、同窓会員も同じく5500人が年々増加しております。

関西学院同窓会ではすべての卒業生に同等のサービスを続けるべく、住所の確認ができる方々すべてに母校通信を発送させていただいており、2020年度には1回の発送数が20万通を超える見込みです。近年の卒業生の増加に加え、諸物価の高騰、消費税率の引き上げ等により財政面のやりくりも、非常に厳しいものになってきております。

基礎は全面的に終身会費に依存しております。なにとぞご理解の上、終身会費のご納入をお願い申し上げます。

同窓会では下記を中心に様々な活動を行っています。

①同窓会員名簿の整備と名簿録の管理(会員の皆様の住所変更)

②機関紙「母校通信」の年2回の編集・発行・発送

③関西学院在学時に対する奨学金などの授与及び補助金の支給

④その他本会の目的を達成するために必要な事業

同窓会では財政の健全化を図るため2021年に終身会費の値上げを検討しています。

※145号の掲載内容です。

現在、関西学院同窓会では入会金(2,000円)終身会費(30,000円)を代理徴収制度によって徴収しており、財源の全てを賄っています。この制度は1995年4月の入学生から適用され、既に25年が経過しています。ところが近年になって諸経費や消費税率の上昇により、財政状況が急速に悪化して参りました。

そこで昨年9月の理事会から収支予想の資料に基づいた検討を始め12月、本年4月の理事会で議論を重ね、その後の評議員会にて、入会金は据え置き、現在30,000円の終身会費を18,000円増額して48,000円にすることが決まりました。

新型コロナウイルスの影響で値上げを1年繰り延べます。

関西学院同窓会では新型コロナウイルスによる経済的な影響を鑑み、値上げ時期を当初の2021年4月の入学者からの予定を、1年繰り延べて2022年4月の入学者から適用することになりました。

但し、学生が在学中は「前受金勘定」にプールするため、収入計上(収支の改善)が出来るのは2026年以降になります。

一方で、この終身会費を完納されていない同窓生がいっぱいます。これまで学生と同じ金額の納入をお願いして参りましたが、今回の1年繰り延べる措置に合わせて同窓生も同様に値上げ時期を延期いたします。つきましては、この延期措置の間に是非ともお振込み頂きますようお願いいたします。**(延期措置を過ぎると値上げになります)**

つきましては、母校通信に同封の金額が印字された振込用紙をご利用頂くか(手数料無料)、またはその振込用紙にご案内しているインターネットバンキングをご利用いただくことができます。

02 神戸	払込取扱票(払込通知書)	通常払込料金加入者負担	払込票	払込金受入票(振込依頼書)	郵便振替払込受領証(振込金(兼手数料)受領書)
011704-17312	011704-17312	011704-17312	011704-17312	011704-17312	011704-17312
関西学院同窓会	関西学院同窓会	関西学院同窓会	関西学院同窓会	関西学院同窓会	関西学院同窓会
三井住友銀行 甲東支店	三井住友銀行 甲東支店	三井住友銀行 甲東支店	三井住友銀行 甲東支店	三井住友銀行 甲東支店	三井住友銀行 甲東支店
見本	見本	見本	見本	見本	見本

注:終身会費を完納された方にはこの振込用紙は入っていません。

児童、生徒、学生を支援するため1000万円を寄付

今回のコロナ禍により、本年度予算から本来支出する予定だった経費および経費削減によって捻出した金額を合わせると、5月末現在で1000万円を超える額になっていました。そこで、新型コロナウイルスの影響により、関西学院に学ぶ経済的に困窮する児童、生徒、学生を支援するため1000万円を学院を通して寄付することになりました。

写真は去る7月10日、村田学長に1000万円の寄付目録を贈呈する西名会長(左)。

